



留フ。ロ！
Career Development Program for
International Students, Ehime University

文部科学省「留学生就職促進プログラム」

愛媛の大学と企業が育てる
高度外国人材育成プログラム



Power of Ehime

未来を拓く愛媛の力がここにある！

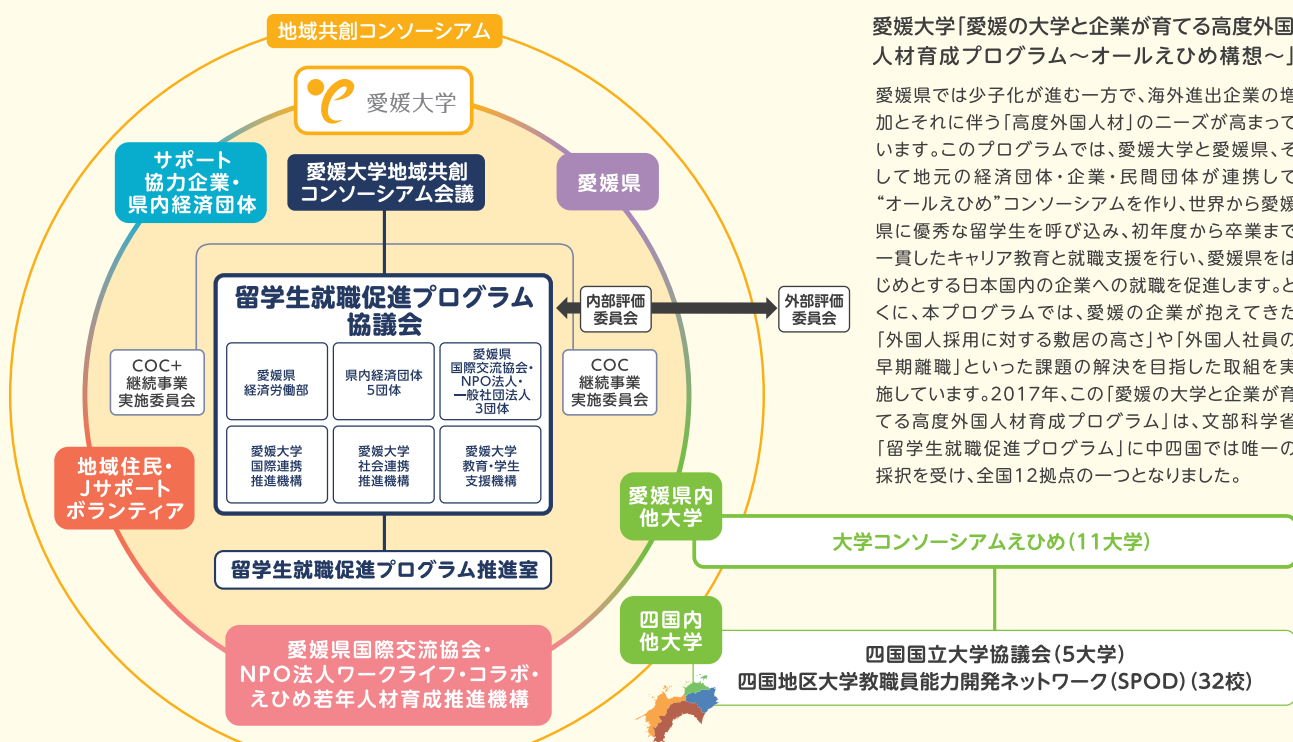
About the Program プログラムについて

愛媛大学は2007年から、日本企業への就職を目指す外国人留学生のための就職支援プログラムを開始し、これまでにプログラムを受講した学生は160名、国内外の日本企業に就職した学生は108名に上ります(2019年度)。受講生には、愛媛にある世界的にも優れた企業の魅力や外国人の活躍が求められている仕事について知ってもらうために、企業の社員に協力していただくセミナーや、外国人社員の受入れも想定した留学生と日本人学生とのペア・インターンシップなどを実施していました。こうした大学独自の特色ある支援が評価され、2017年に文部科学省事業「留学生就職促進プログラム」となってからもさらなる新しい取組に挑戦してきました。このパンフレットには、愛媛という地で、大学と地域が一体となって外国人留学生を育て、彼らが卒業・修了後に優秀な外国人材として、愛媛をはじめとする日本の企業で活躍し、定着することを目指して実施する数々の取組を紹介しています。これからも、愛媛の地域や企業から協力・サポートいただけるようなプログラムを続けて参ります。

留学生就職促進プログラム推進室長 伊月 知子



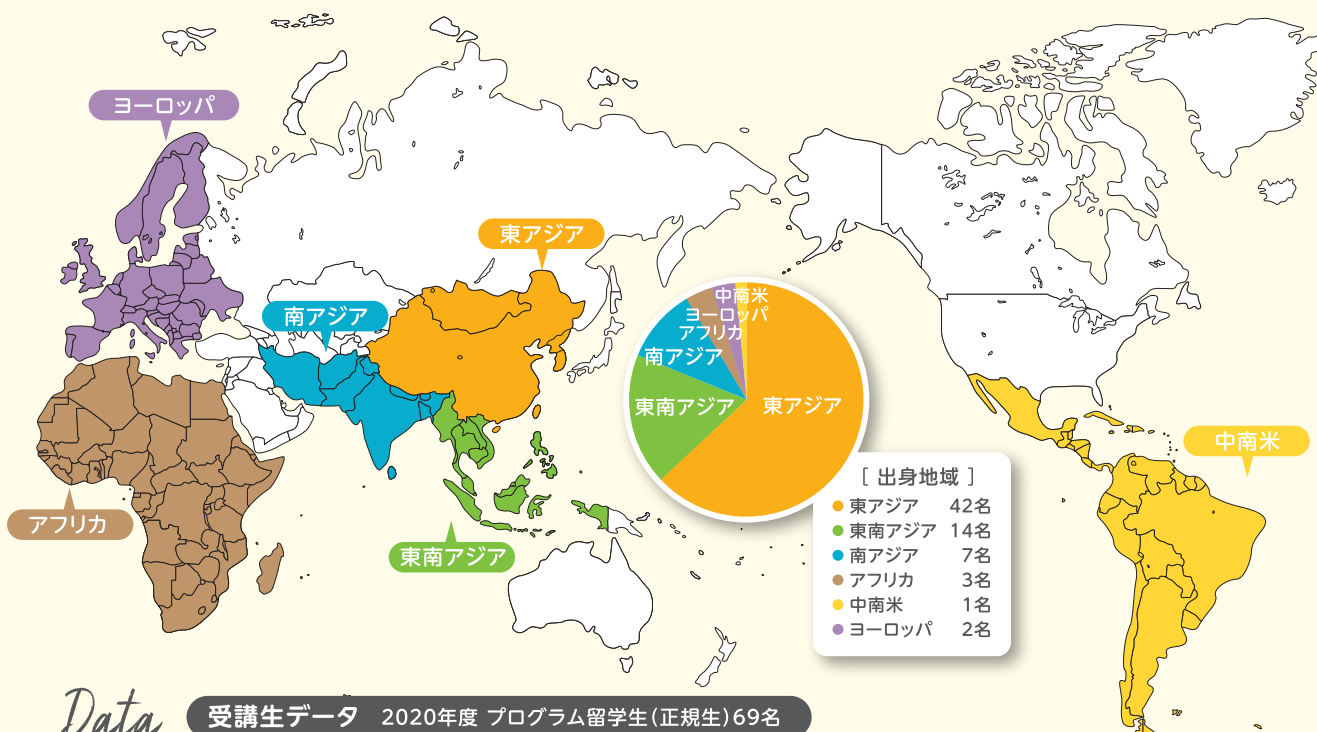
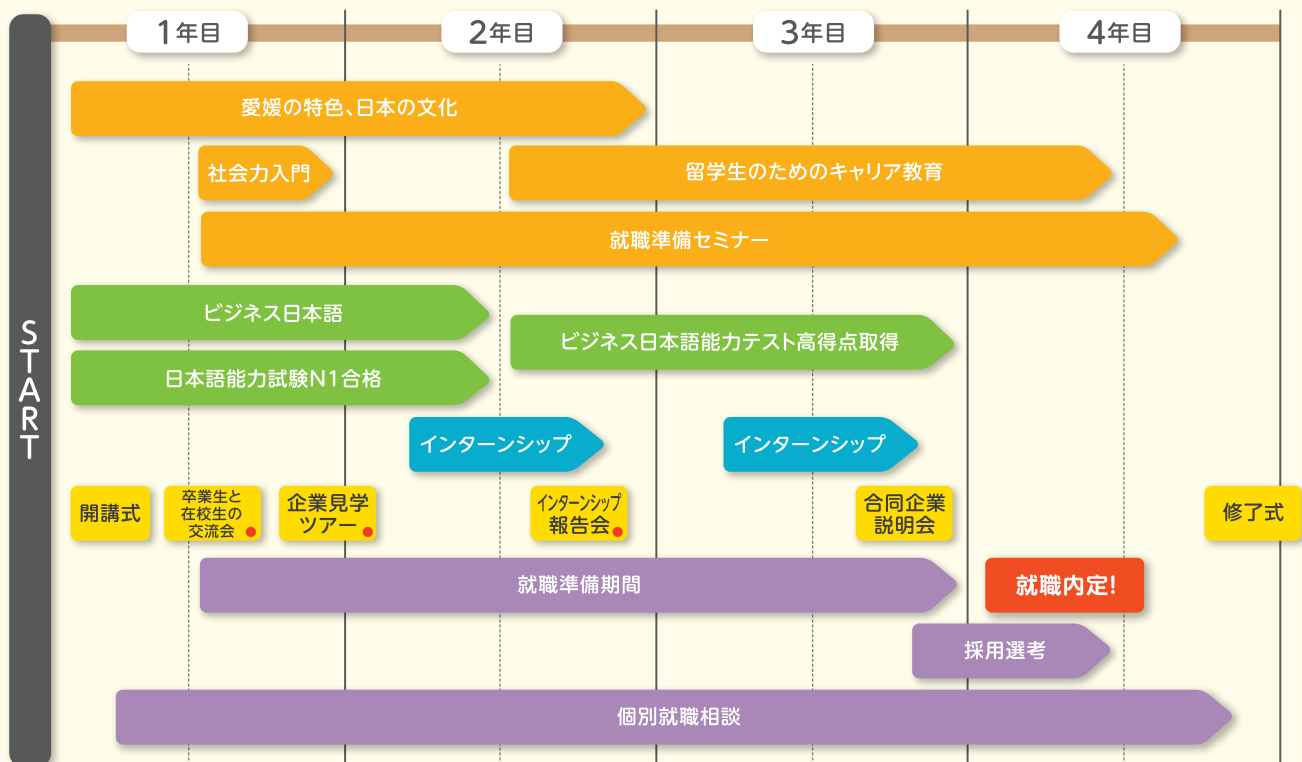
“オールえひめ”による協働実施体制



留学生就職促進プログラム

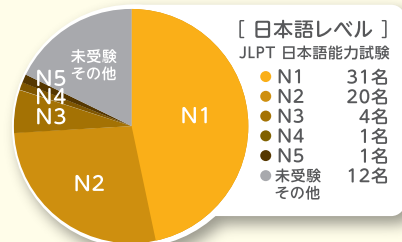
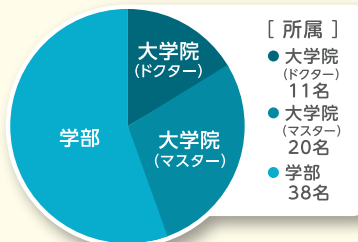
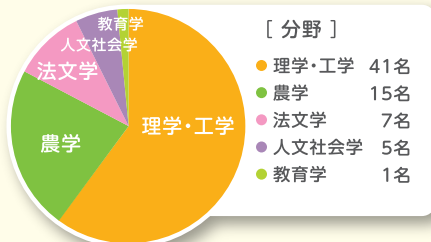
愛媛大学「愛媛の大学と企業が育てる高度外国
人材育成プログラム～オールえひめ構想～」

愛媛県では少子化が進む一方で、海外進出企業の増加とそれに伴う「高度外国材」のニーズが高まっています。このプログラムでは、愛媛大学と愛媛県、そして地元の経済団体・企業・民間団体が連携して“オールえひめ”コンソーシアムを作り、世界から愛媛県に優秀な留学生を呼び込み、初年度から卒業まで一貫したキャリア教育と就職支援を行い、愛媛県をはじめとする日本国内の企業への就職を促進します。とくに、本プログラムでは、愛媛の企業が抱えてきた「外国人採用に対する敷居の高さ」や「外国人社員の早期離職」といった課題の解決を目指した取組を実施しています。2017年、この「愛媛の大学と企業が育てる高度外国材育成プログラム」は、文部科学省「留学生就職促進プログラム」に中四国では唯一の採択を受け、全国12拠点の一つとなりました。



Data

受講生データ 2020年度 プログラム留学生(正規生)69名





就職準備セミナーで、日本企業の特徴や働き方、ビジネスメールの書き方など、実践的な内容を学んでいます。今年はオンライン授業がほとんどで残念ですが、自分の考えを共有し合える良い環境があります。来年から本格的に就職活動が始まるので、セミナーに積極的に参加して準備していきたいです。

法学部 毛 少楓さん(中国)

キャリア教育の授業では様々な国の留学生と、英語と日本語を使っているグループワークで、多様な意見を受け入れることの大切さを実感し、より広い視野でものごとを考えられるようになりました。言語の壁に最初は苦労しましたが、とても楽しかったです。

法学部 矢原 愛里さん(日本)



Career Education

キャリア教育

愛媛の文化・産業、海外進出企業の戦略等を学び、外国人材が日本企業から求められている役割、また、日本特有の就職活動についてへの理解を深めます。



就職準備セミナー

- 企業研究、情報収集
- エントリーシート
- ビジネスマナー
- 入社試験
- 自己表現
- 面接&ディスカッション
- 自己分析
- 制度と問題解決

日本で就職するためのスキルと知識を身につけます。

学生と社員がともに学び合う授業

- 留学生と日本人学生が共に学ぶ日本企業理解
- 留学生と日本人学生が共に学ぶ地域ビジネス戦略入門
- 留学生と日本人学生が共に学ぶ組織開発理論とその実践

留学生・日本人学生・企業の社員がプロジェクト型で企業のリアルな課題解決に挑み、多様な文化背景を持つメンバーでの取組に必要な技能・態度・知識について学びます。



Business Japanese Education

ビジネス日本語教育

レベルに応じて自主的に学べるよう、幅広く授業を開講しています。日本語能力の向上だけでなく、異文化理解、協働の実践など、ビジネスシーンで必要とされることも学びます。



日本語のオンライン授業

日本語入門者から育てる

- 入門日本語
- 理系留学生のための日本語リテラシー入門

日常に必要な日本語を「読む」「聞いて理解する」「書く」パソコンで「入力する」ことを目指します。

日本語上級者を育てる

- 日本語E総合
- 日本語E口頭表現
- 日本語E読解作文

日本人を招くビジターセッション等を通して、場面に応じた表現力を養い、多様な場面に対応できる日本語運用力の向上を目指します。グループワークでの協働でビジネスシーンに対応する「課題に自ら取り組む」ストラテジーを学びます。

日本語能力試験対策

- BJT ビジネス日本語能力テスト 対策講座
- JLPT 日本語能力試験 対策講座

就労に役立つ日本語試験を受験する受講生を対象に、各自の目標に応じた学習を支援します。e-learningや補助教材を併用し、効果的・持続的に学習を進めます。

日本に来たときは日本語がほとんど話せませんでしたが、将来日本で働きたいので、今はJLPT合格に向けて日本語の勉強に励んでいます。JLPT対策講座は少人数クラスなのでしっかりサポートが受けられます。試験に出る文法・読解問題、ひっかけ問題など、解き方を丁寧に教えてくれるのでとても助かっています。

理工学研究科 プラタマ ガリさん(インドネシア)



ものづくりに興味があったので、造船会社のインターンシップに参加し、設計や溶接を体験させてもらい、作業場の椅子を作製しました。社員の方からアドバイスをもらったり、職人の方と一緒に作業したり、温かく受け入れてくださいました。報告会では、先生に指導してもらいながら、しっかり準備して臨めました。

理学部 ミシュレ マリーさん (フランス)



Internship

インターンシップ

延べ20日間程度のインターンシップに参加し、日本の企業文化やビジネスに必要なスキルについて理解を深めます。



2020年度のインターンシップの様子

セミナー・見学型

職場見学や
事業内容の説明
などから学ぶ

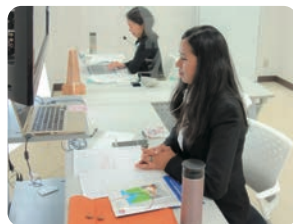
グループワーク プロジェクト型

グループで
課題に取り組み
成果を発表する

職務実践型

個々の
スキルを活かして
実務に取り組む

上記の3型を組み合わせたインターンシップを実施しています。



インターンシップ報告会

年1回、研修の成果を報告します。
2020年度はオンラインで開催されました。

日本企業文化を
理解する力

自らの個性や
適性を活かして
行動し振り返る力

的確な情報を
収集、活用し
更新し続ける力

Job hunting & Support

就職活動&サポート

本学の正規留学生の4人に1人が受講するプログラムとなり、就職相談や特別奨学金など、充実したサポートで留学生の就職を支援しています。



特別奨学金 積極的で優秀と認められた受講生には、奨学金が支給されます。

- 文部科学省外国人留学生学習奨励金 特別枠 20名※/月額 48,000円
- 日本国際教育支援協会留学生奨学金 特別枠 5名※/月額 30,000円
- 愛媛大学校友会奨学金

修了生対象

※2020年度



「日本企業の優れた技術を学びたい」「日本と母国の懸け橋になりたい」そんな留学生の熱い思いに触れるとき、心を動かされます。留学生がいきいきと活躍できるよう、私たちは一番の応援団として、きめ細かいサポートをしたいと考えています。

国家資格キャリアコンサルタント 一色 美和

最新の就職実績

(2019年度卒業プログラム受講生)

卒業生 21名

●就職17名 ●進学1名 ●帰国3名

就職者 17名

●出身国・地域:中国、マレーシア、ベトナム、インドネシア、台湾、韓国
●所属:工学部、法文学部、農学部、理工学研究科、法文学研究科、農学研究科

就職先企業(五十音順)

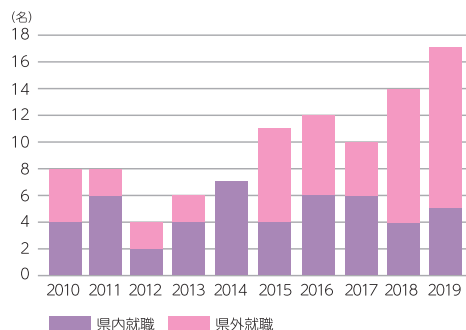
県内4社/5名

株式会社アドバンテック、カミ商事株式会社
ダイオーエンジニアリング株式会社、大王製紙株式会社

県外12社/12名

株式会社M3ロジ、オムロンフィールドエンジニアリング株式会社
三建産業株式会社、セイコーエプソン株式会社
セキアオイテクノ株式会社

立山オートマシンマレーシア株式会社、中外テクノス株式会社
中国人民財産保険、似鳥(中国)投資有限公司
三島食品株式会社、ヤマウチ株式会社、株式会社良品計画



「出来ないと思うことに挑戦することの意味」を教えてくれたのは、留プロと仲間たちでした。皆さんは新しいことに挑戦するのは好きですか？私は大嫌いでした。そんな自分が、最初は留プロの先生方に背中を押される形で、様々な体験をしていきました。ハードなインターンシップ、大学の広報誌の取材、日本人学生と組んで企業へのビジネスプランの提案など。絶対無理！と思っていたことが、やっているうちに夢中になり、終わったあとしばらく寂しい気持ちになることすらありました。そして何よりも重要なのは、「出来ないと思っていたことが出来るようになった」という事実が、次にもっと大きな何かに挑む際に自分を励ましてくれることです。今は、二つの道がある時は、難しい方を選びます。平坦な道より、困難が溢れる道を乗り越えたあとの自分に会ってみたい、と思っています。

法学部 卒業生 李 玉琪さん（中国・12期生）



Voices of Graduates

卒業生の声



理工学研究科 修了生 ケーシー サンジブさん（ネパール・9期生）

インフラ系企業で設計・コンサルティング業務を行っています。今も業務に必要な資格を取得するために、朝7時半には出社して勉強を続けています。日々新しいことを学び、自分が設計したインフラ施設が少しでも社会に貢献していると感じられることが、仕事へのやりがいに繋がっています。

最初は言葉の壁もあり、焦ることもありましたが、落ち着いて前向きに取り組むことが大切だと考えています。



留プロの受講生だった当時、就職活動をして数社から内定をいただいて、最終的にどこを選ぶか、相談員の先生にたくさんアドバイスをいただきました。先生の体験談などもたくさん聞いたことで、私自身がどうなりたいかを明確にすることができました。それから、ビジネス日本語の授業をしっかりと受けたことで、就職してから自信を持って日本語を使えています。これから就職活動をする後輩にも、大学生のうちからビジネス日本語を出来る限り学んでおくことを強くお勧めします。

農学部 卒業生 グエン ティ タオ リーさん（ベトナム・11期生）



松山市は住みやすく、生活面で満足しています。趣味はコンピューター関係の勉強で、韓国でもその関係の仕事をしていました。ソフトウェアやウェブサイトの作成、プログラミングが得意で、最近では愛媛大学の学生同士が古い教科書を無料で取引できるサービスを作り、次の新学期には実際に運営をスタートし広めていきたいと思っています。

卒業したら、日本でソフトウェアエンジニアとして就職してキャリアを積んでいきたいです。ある程度専門性があっても、働くなら日本語ができることは前提とされるので、日本語の勉強も頑張っています。

工学部 キム ギフンさん (韓国)



綺麗な自然に囲まれて、人々は優しく、愛媛に来てよかったです。サイクリングとサッカーが趣味で、大学の女子サッカー部に所属しています。コロナウィルスのことが一段落したら、練習して大会に出場することが今の目標です。

日本で就職したいと思ったものの、どう始めたらいいのかわかりませんでした。留プロのことを知ってすぐに受講登録し、自己PRや履歴書など就職活動に関することを色々学び、実際に就職活動に挑みました。おかげで内定をもらうことができ、4月からシステムエンジニアとして働きます。

工学部 アルヤ ファルハナさん (マレーシア)



Voices of Students

受講生の声

愛媛のみかんが好きです。松山城もかっこいい。愛媛大学が母国の大学と協定校だったことから愛媛に来ました。現在は国際法を学んでいます。今はコロナウィルスのせいでゼミの集まりがなく、早く同じ研究目的を持った仲間と活動していきたいです。

留プロに参加して、就職準備セミナーで日本の就職活動の方法が分かってきました。今はまだ日本語力が足りないと感じますが、卒業後は、海外と関係がある企業で、日本語・英語・フランス語を活かせる仕事に携わりたいと考えています。

人文社会科学研究科 ゴノ カンタンさん (フランス)



留学生就職促進プログラム推進室スタッフ



室長 伊月知子



副室長・キャリアコーディネーター 泉谷道子



副室長 小林修



就職相談員 合田謙司



キャリアコンサルタント 一色美和



キャリアコンサルタント 菊池英恵



就職相談員 深田絵里



就職支援員 曽我朋美



事務補佐員 谷奈央



事務補佐員 本田恭一



国立大学法人 愛媛大学

国際連携推進機構 留学生就職促進プログラム推進室

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

TEL.089-927-8309(9162)

FAX.089-927-8967

<http://ryupro.isc.ehime-u.ac.jp>

ryupro@stu.ehime-u.ac.jp

